

平成 28 年 3 月吉日

関東甲信越建築士会ブロック会
各都県建築士会 御中

関東甲信越建築士会ブロック会
青年建築士協議会
会 長 星野 武光

一般社団法人 山梨県建築士会
会 長 雨宮 健一

関東甲信越建築士会ブロック会
青年建築士協議会山梨大会
実行委員長 山根 健司

平成 28 年度関東甲信越建築士会ブロック会
青年建築士協議会山梨大会のご案内について

時下、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は本会の運営にあたり格別のご支援とご協力を賜り、心から厚く御礼申し上げます。

さて、この度、山梨県北杜市高根町清里 清泉寮におきまして平成 28 年 6 月 16 日・17 日・18 日に、平成 28 年関東甲信越建築士会ブロック会青年建築士協議会山梨大会を開催することとなりました。

つきましては、本大会を別紙大会実施要綱のとおり開催いたしますので、別紙参照の上、期日までに手続き下さいますようお願い申し上げます。

皆様のご参加を心よりお待ちしております。

なお、この大会の内容についてご質問、不明な点等がございましたら、下記までご連絡をお願い申し上げます。

《 連絡先 》

一般社団法人 山梨県建築士会
〒400-0031 山梨県甲府市丸の内一丁目 14 番 19 号
山梨県建設業協同組合会館 1 階
TEL: 055-233-5414 FAX: 055-233-5415
事務局 河西

■開催日：平成28年6月16日(木)～18日(土)

■会場：清里 清泉寮、KEEP協会（宿泊地：清泉寮、キープ自然学校）
〒407-0301 山梨県北杜市高根町清里 3545 TEL：0551-48-2111
<http://www.seisenryo.jp/>

■交通：【電車】 JR中央線「小淵沢駅」下車、 ※送迎バスを予定します。
JR小海線「清里駅」下車、徒歩約45分
【車】 中央自動車道「長坂I.C」下車、約20分
上信越自動車道「佐久I.C」下車、約70分

■大会テーマ：『建築合宿』

青年建築士として、人と人、人と地域、また、人・地域と建築士のつながりなどから、建築の本来あるべき姿を考え、そして、建築の未来を考える。

今年の会場は、自然あれる八ヶ岳・清里。「自然」には、ただ疲れを癒してくれるだけでなく、創造力や問題解決能力を向上させるなど、「頭を使う課題」や「仕事」へのパフォーマンスを向上させてくれる効果があると言われています。自然の音を聴き、豊かな緑を視、香りを嗅いでください。自然に触れ、味わってください。自然の中から建築を見つめなおし、新しい発見をする。

山梨大会のテーマは「建築合宿」。様々な問題や課題が取り巻く昨今、私たち青年建築士が合宿の中で、ぶつかりあい、結びつき、自然の中で、想像力・創造力・地域力を養い、私たち青年建築士が出来ること、そして、建築士の未来を大いに語り合しましょう。

※)『建築合宿』とは、参加者は皆、清泉寮に泊まり込み、スーツを脱いで、心身も開放し、共に集まり肩を寄せ、ぶつかり合い、様々なことを熱く深く語り合いたい。

「建築合宿」は大会全体のテーマです。各分科会共に、「合宿」の意図とする熱く語り合い、お互いが研鑽出来るよう、そして深い部分まで話をして、皆が各都県に持ち帰れるような大会といたく考えております。

第1分科会 各都県活動報告『地域とつながる建築士活動』

- ・参加10都県の代表者による各都県の活動の発表
- ・発表者毎にブースを分けワークショップを実施。

第2分科会 『自然の中から建築を見つめる』（講演）

第3分科会 『建築士会情報の活用術』（3つのテーマ毎に座談会）

第4分科会 『建築の未来を考える』

- ・様々な角度、視野、分野から、より良い建築の未来を考える
 - 1) 第4分科会-a 『地域づくりと建築から変化する景観』
 - 2) 第4分科会-b 『大事なものは足元にある』
 - 3) 第4分科会-c 『未来の子どもたちが笑って暮らせる建築』
 - 4) 第4分科会-d 『自然の中から建築を見つめる』

■大会実施行程

- ・大会実施行程を6月17日(金)～18日(土)12時15分までとし、2日間で行う。
- ・17日(金)は、第1分科会(各都県活動報告)、及び、第2分科会(講演)第3分科会(関ブロ企画)を実施する。
- ・18日(土)は、第4分科会-a～dの4分科会を実施する。(時間：9時～11時30分)

■対 象：関東甲信越建築士会ブロック会に所属する青年建築士
(全国の建築士会に所属する青年建築士等も参加可)

■大会構成

日 程	時 間	内 容	会 場 (予 定)	備 考	
6月16日(木)	15:30～	受付			
	16:00～18:00	平成27年度 第4回関ブロ青年協理事会	ハンターホール、小会議室		
	19:15～21:15	懇親会			
6月17日(金)	10:00～19:00	企業ブース	屋外テント(新館入り口前)		
	10:00～19:00	事業報告パネル展示	チャイルドルーム		
	10:00～18:00	参加者クローク	本館ホール隣室		
	10:00～	受付	本館ホール→第1分科会2部に模様替え		
	10:30～12:00	分科会器材等動作確認 、及び、第1分科会審査方法説明			
	12:10～12:45	全体会議Ⅰ	屋外(※雨天時:新館ホール、他)		
	<休憩・移動： 15分>				
	13:00～14:40	第1分科会Ⅰ	新館ホール、黙想館、他		
	<休憩・移動： 10分>				
	14:50～16:30	第1分科会Ⅱ	本館ホール、本館レストラン、アンデレホール		
14:50～16:30	第2分科会	新館ホール			
14:50～16:30	第3分科会	小会議室C2～C5			
15:00～16:30	関ブロ会長会議	ハンターホール			
<休憩・移動： 15分>					
16:45～17:30	全体会議Ⅱ	新館ホール、黙想館、他			
17:30～19:00	懇親会会場設営 チェックイン				
19:00～21:00	大懇親会	新館レストラン、屋外(※雨天時:新館ホール)			
6月18日(土)	7:30～ 9:00	平成28年度 第1回関ブロ青年協理事会	ハンターホール、小会議室		
	9:00～11:30	第4分科会-a	アンデレホール		
		第4分科会-b	新館ホール		
		第4分科会-c	本館ホール		
		第4分科会-d	自然体験ふれあいセンター		
11:45～12:15	全体会議Ⅲ				

※キープ自然学校(宿泊地)へのバスは、1日目17:30～22:00まで運行
2日目8:00～11:30まで運行

■ 大会参加費

- ・大会登録料 : 4,000円
- ・昼食 : 1,000円 (※希望者のみ、会場内にて弁当を用意)
- ・懇親会費 : 8,000円
- ・宿泊費 : 8,000円

■ 各種手続き

1 大会参加者名簿の提出について

- ・4月30日(土)必着で、電子メールにて名簿ファイル(エクセル形式)を送信願います。

2 分科会発表者・テーブル進行係等名簿の提出について

- ・4月30日(土)必着で、電子メールにて名簿ファイル(エクセル形式)を送信願います。

3 大会参加費について

- ・大会参加費等は、各都県大会参加費取扱い責任者にメールにてご連絡いたします。
- ・請求書がきた時点で指定の口座にお振り込みをお願いいたします。
(請求書は、6月上旬頃に発送させていただきます。)
- ・キャンセル料(ただし、大会登録費4,000円は返金できません。)
5月31日(火)以降の場合: 50%いただきます。
6月6日(月)以降の場合: 100%いただきます。
(現在、会場側と調整しておりますので、若干の変動がありますことをご了承下さい。)

■ 提出用ファイル

- ・この案内ファイル中の「参加者名簿(提出用)」、「分科会発表者」の各シートに所定の事項を記入し、提出用ファイルを作成してください。このとき、これ以外の提出に関係のないシートは削除し、提出用ファイルには入れないでください。
- ・ファイル名称は次のとおりとしてください。※半角英数小文字使用
当初時: 「H28taikaimeibo_都県名_提出日」
(例) 「H28taikaimeibo_yamanashi_20160424」
変更時: 「H28taikaimeibo_都県名_henkou_変更回数_提出日」
(例) 「H28taikaimeibo_yamanashi_henkou_1_20160424」

■ 電子メール送信先: 関ブロ山梨大会実行委員会 (山梨県建築士会事務局 河西)

- ・E-mail アドレス: kanblo@ykenchikushi.org

■ その他

- ・前日懇親会費 : 8,000円
- ・前日宿泊費 : 8,000円

■ 留意事項

1 駐車場（清泉寮駐車場）

- ・ 駐車料金：無料（200台）
- ・ 極力、バスでの乗合や、自家用車での乗合でいらしてください。

2 手荷物預かり

- ・ 受付時に（本館ホール隣室を予定）で、10時～18時の間は手荷物を預かります。
※詳しくは当日会場でご確認下さい。
- ・ 貴重品は預かることができませんので、必ず各自で保管願います。

3 宿泊

- ・ 都県別にまとめて部屋を割り振ります。
- ・ 各都県で宿泊責任者を決めていただき、報告をお願いいたします。

4 昼食

- ・ 昼食につきましては、希望者に事前予約にてお弁当（¥1,000 -）を用意します。
参加申し込み時に事前予約をお願いいたします。

5 その他

- ・ エクスカージョンは予定しておりません。
- ・ 今回は、屋外での全体会議・懇親会・分科会を企画しておりますので、服装や靴などは多少汚れても良いラフな物をお考えください。また、6月の清里地区の気候は、朝晩多少冷え込みますので温度調整が出来る服装でいらしてください。

最新情報

大会ホームページ

<http://kanblo.ykenchikushi.org/>

大会公式 Twitter

<https://twitter.com/kanblo2016>

大会公式 Facebook ページ

<https://www.facebook.com/kanblo.ykenchikushi>

< 交通のご案内 >



※大会受付は、清泉寮本館-本館ホールです。
大会当日は、清泉寮本館入口よりお入りください。

【電車】

- JR中央線 「小淵沢駅」下車、
※送迎バスを運行します。下記参照
- JR小海線 「清里駅」下車、徒歩約45分

【車】

- 中央自動車道 「長坂I.C」下車、約20分
- 上信越自動車道「佐久I.C」下車、約70分

■ JR中央線ご利用の方へ

JR特急時刻に合わせて、小淵沢駅より下記時刻にて送迎バスを運行します。

(ご利用の方は大会参加申し込み時に要予約ください)

- 小淵沢駅前より、第1便 10:10 発 (スパーあずさ5号 新宿駅8:00発→小淵沢駅9:53着)
- 第2便 11:20 発 (あずさ9号 新宿駅9:00発→小淵沢駅11:08着)

※JRダイヤ平成28年3月1日時。ダイヤ改正により電車の発着時間変更時は、送迎バス運行時間変更の場合あり。その際には、各都県連絡担当者様へ御連絡致します。

平成28年度関東甲信越建築士会ブロック会青年建築士協議会 山梨大会
＜メインテーマ：建築合宿＞

第1分科会 『地域とつながる建築士活動』（各都県活動報告）

実施要項

第1. 一般事項

1. 趣旨

静かな自然の中で耳を研ぎ澄ませれば様々な音が聞こえてきます。風の音、水の音、動物の鳴き声、鳥のさえずり、虫の声、木々の揺れる音。私たち青年建築士も普段の地域活動の中で様々な音や声が聞こえてきます。私たち建築士は社会貢献のため、地域や人々のために様々な活動、技術、想いを伝えていくことが大切ですが、その大前提として地域の声にしっかりと耳を傾け、聴くことが大切です。

「地域とつながる建築士活動」。地域の声を聴きながら地域での活動に繋げていく。その地域活動を発表頂き、そして多くの青年建築士がその声を聴き、またそれぞれの地域での活動へ繋げていく。大会メインテーマは「建築合宿」。集中し、耳を研ぎ澄まし、心身を研ぎ澄まし、皆の言葉から様々な事を学びましょう。発表者は皆へ伝えることで学び、参加者は聴くことで学び、各都県の青年建築士が関わる建築士活動が各地域とともに更に活発となることを目指します。

2. 募集内容

例年通り地域実践活動報告に加え、活動報告も下記の条件を踏まえて募集する事とする。

○地域実践活動

それぞれの地域の独自性を踏まえ建築士としてどのように地域の魅力を引き出し、建築士と建築・街・人とが、ふれあいやコミュニケーション、信頼関係を築き、更に今後の地域での展開と建築士活動の展開をどのように考えているかを明確にすること。

これまで継続的に活動してきた地域実践活動や、今動き始めた活動等について、具体的な活動、および将来への活動指針を提示し、具体的に発表する。

また応募数は、原則として、各建築士会あたり1件とする。

第2. 提出図書

1. 種別

・意見・提案・報告の内容を記載した実践事例集の原稿

（本年度は、一般向けの実例集としての別冊を発行します。詳細については後日、各都県別に書式のフォーマットをお送りいたします。）

2. 実践事例集の原稿（発言要旨）

◎用紙

・A4版縦使いで2枚とする。

◎書式

・Microsoft-Wordによる指定書式とする。

◎提出用ファイル

・発言要旨集用にMicrosoft-WordファイルにしたものとPDFにしたもの

・両方を、電子メールで提出する。

・ファイル名は、「都県名_01」（英数半角使用）とする。

3. 提出期限、方法

○期限までに、電子メールで提出をお願いします。

・提出期限：平成28年4月11日（月）～4月30日（土）迄に、関ブロ山梨大会実行委員会メールアドレスにお送りください。必着（締め切り厳守）

・提出先：

・関ブロ山梨大会実行委員会；e-mail: kanblo@ykenchikushi.org

・郵送を希望される方は、別途お問い合わせ下さい。

〒400-0031 山梨県甲府市丸の内一丁目14番19号

山梨県建設業協同組合会館1階

（一社）山梨県建築士会 事務局 河西まで

TEL: 055-233-5414 FAX: 055-233-5415

第3. 審査

1. 表彰内容

- ① 最優秀発表者を1名・優秀賞1名
- ② 関ブロ青年協理事会賞1名

2. 審査項目

・最優秀発表者の選出にあたり、以下の事項に関して別に用意する審査シートを使い、審査を行う。

- ① 第1分科会テーマとの整合性
- ② 地域性への貢献度
- ③ 青年建築士としての話題性
- ④ 自都県、および各単会・地元地域に持ち帰り広めたい活動
- ⑤ プレゼン能力

3. 審査員

- 『審査委員長』関ブロ青年協理事 1名
- 『審査員』 第1分科会参加者全員

4. 審査方法

- ・審査方法は、会場参加者全員の投票と審議の併用とする。
- ・審議は、審査委員長による采配で進め、基本発表者に対しての質疑を行わない。

●各賞の決定方法

- ・合算したその合計の多い発表者より、最優秀賞1名・優秀賞1名を決定する。
- ・審査委員長及び関ブロ理事による審議の上、関ブロ青年協理事会賞1名を決定する。
- ・最優秀賞・優秀賞、関ブロ青年協理事会賞の発表ならび表彰を「全体会議Ⅱ」で行う。
- ・投票数が同票の場合は、審査委員長の判断により決定する。

4. その他

- ・発表者は、6月17日（金）10：30からパワーポイントの動作確認及び発表者説明会を開催します。（場所：新館ホール/昼食を用意します）

第4. 発表方法

1. 発表・質問・機器類等

- ・発表時間は、1人あたり7分とする。
- ・質問は、第1分科会Ⅱのテーブルディスカッション（90分程度）で行う。
- ・第1分科会Ⅱのテーブルディスカッションを行うにあたり、各都県とも発表者の他にテーブル進行係を1名選出してください。
- ・投影原稿は、パワーポイントビューワ最新版を利用する。
- ・こちらで準備したPCに各都県の発表データを入れ、発表を行う。
- ・スライド・OHP等の機材は準備しない。
- ・会場側での準備機材は、下記の通りとする（予定）
 - ・PC（OS：windows7）
 - ・プロジェクター
 - ・スクリーン

※事前に提出した発表データの変更がある場合、必ず事前に事務局迄連絡を頂く事とする。

後日、山梨士会 第1分科会担当者から連絡を入れる事とする。

※その他 不明点は事務局まで

○実践事例集の原稿書式（別途 各都県に詳細を送付いたします。）

用紙サイズ	A4版縦使いで2枚とする。（A3見開き1枚とイメージして下さい）
レイアウト フォント フォントサイズ 写真・図表など	各都県別にフォーマットを送付いたします。 カラー刷りです。
使用アプリケーション	Microsoft-Word
その他の事項	本年度は、発言内容・資料などの頂いた原稿を利用し一般向けの実例集として発行します。提出して頂いた原稿を元に再構成させていただき、再度確認させていただく場合がございます。ご協力をお願いいたします。

平成28年度関東甲信越建築士会ブロック会青年建築士協議会 山梨大会
＜メインテーマ：建築合宿＞

第2分科会 『自然の中から建築を見つめる』

実施要項

1. 趣旨

今年の会場である、自然あふれる八ヶ岳・清里の地より、自然の中から建築を見つめなおし、新しい発見や結びつき、想像力・創造力を養うヒントが得られ、青年建築士自らの業務に生かすことが出来る。

2. 開催内容

講演テーマ：「自然の中から建築を見つめる」

環境教育の観点から、自然からみた建築との接点や仕組み、アイデアなどについての講演を行う。

- ・環境教育とは？
- ・自然体験活動とは？
- ・建築と環境教育／自然体験活動のつながり
など

講師 山梨県立八ヶ岳自然ふれあいセンター館長

山梨県地球温暖化防止活動推進センター 副センター長

増田 直広 氏

(都留文科大学非常勤講師・立教大学 ESD 研究所客員研究員)

平成28年度関東甲信越建築士会ブロック会青年建築士協議会 山梨大会
＜メインテーマ：建築合宿＞

第3分科会 関ブロ青年建築士協議会企画『建築士会情報の活用術』

実施要項

1. 趣 旨

関ブロに参加する事により得られる大きな魅力の一つは他県の仲間との交流による「情報の共有」にあると考えます。群馬大会において開催した第三分科会において、同じテーブルにて活きた情報を共有し合う事のメリットを参加者が実感し、大きな成果を得ました。今回もそれを継続するカタチで新たなテーマ毎にテーブルを用意しますので、名刺交換をするぐらいの気持ちで参加して頂き、今、気になる情報をお互いに提供しあい、共有して頂きたいと思います。

青年建築士が他県の仲間と繋がることで、個人の持つ情報がチーム建築士会として大きな情報データベースとなることを実感し、その活用術をそれぞれが考えて自県に帰り実践して頂きたいので、その活用術についても時間の許す限り参加者で検討して頂きます。

※テーブルの設定はあくまでもテーマなので、自分の職種にこだわらず興味のあるところを選択。

2. 開催方法

1) 3つのテーマのテーブルに別れ、座談会方式とする。

- A 契約の論理 「設計契約、工事契約のタイミングや方法論について」
・・・設計、施工双方の立場から実情、リスク回避や予防線についても共有したい。
- B 女性の論理 「女性建築士の現状と未来について」
・・・女性建築士としての立場や一緒に活動する男性側の立場から意見交換したい。
- C 若手の論理 「業界における立ち位置や建築士会への実感について」
・・・若手の意見や要望を元に、世代を越えて未来と一緒に模索したい。

2) 各テーブル

- コーディネーター1名（関ブロ青年協理事）
- 参加者（事前申し込み及び当日自由参加も可）
- 各テーブル10～15名程度（偏った場合に調整をお願いする場合があります）
- 見学、外野参加可。

3) 前半40分+休憩15分+後半40分（状況によりコーディネーターが判断）

4) 名刺交換をしますので、名刺はなるべく余分にお持ち下さい。

3. 開催主管

関東甲信越建築士会ブロック会青年建築士協議会

成 2 8 年度関東甲信越建築士会ブロック会青年建築士協議会 山梨大会
＜メインテーマ：建築合宿＞

第 4 分科会 全体テーマ『建築の未来を考える』

実施要項

1. 趣 旨

様々な角度、視野、分野から、より良い建築の未来を考える

2. 開催内容

1) 第 4 分科会-a 『地域づくりと建築から変化する景観』

- ・行政と民間と大学が連携し、看板や道路標識など道路景観の改善に取り組んでいる「八ヶ岳南麓風景街道の会」との協働企画で、個々の建築から景観改善へ取り組めることについて、事例紹介や実際に建築に取り組む人たちから、今後を見出していく。
- ・清泉寮のお膝元、朝日ヶ丘班牧場通りを題材に事例紹介
- ・八ヶ岳周辺で旧来の建築のあり方に熱心に取り組む方々とのディスカッション
- ・景観に関して建築士として取り組めることのまとめ

2) 第 4 分科会-b 『大事なものは足元にある』（予定・講演者交渉中）

- ・ガーデンデザイナーのポール・スミザーさんの講演と清里 萌木の村代表 船木上次さんとの対談から、自然・まちづくり、他、建築士としてできる事を考える。

3) 第 4 分科会-c 『未来の子どもたちが笑って暮らせる建築』

- ・このまま地球温暖化が進み、何もしなければ 2100 年には地球の平均気温が平均 8.5℃上昇すると言われている。世界中が最大限の努力をしても約 2℃の気温上昇は免れないと予想されている。気温上昇は、台風の大型化やゲリラ豪雨の増加、高潮の発生などを引き起こし、様々な病気の誘因、熱中症患者の増加など、私たちの生活に大きな害をもたらす。近年、太陽光発電、太陽熱利用、地熱、バイオマスなど様々なエネルギーや省エネ技術などが創出され CO₂ 排出対策が取られ続けているが一部を除き、普及が進んでいないのが現状である。これらの導入にはほぼ必ず建築が係わることとなり、建築士が係わらなければ大きな普及に繋がらないとも言える。つまり、私たち建築士が地球温暖化対策の一つの鍵を担っていると考えられる。2050 年、2100 年、未来の子どもたちが笑って過ごせる世界を作るためにも、今、建築士がすべきことを考える。

・構成：第一部 講演 江守正多氏（国立環境研究所 地球環境研究センター
気候変動リスク評価研究室室長）

第二部 パネルディスカッション

4) 第 4 分科会-d 『自然の中から建築を見つける』

- ・KEEP 協会の「自然体験プログラム」を活用し、清里の山、森林の中を歩き、自然の中から、建築へのヒントを見つける。
- ・自然体験プログラム：レンジャー(案内者)とともに山歩き。
1 パーティー20 名程度

※ 第 4 分科会-d は、屋外での分科会を企画しておりますので、服装や靴などは多少汚れても良い物をお考えください。

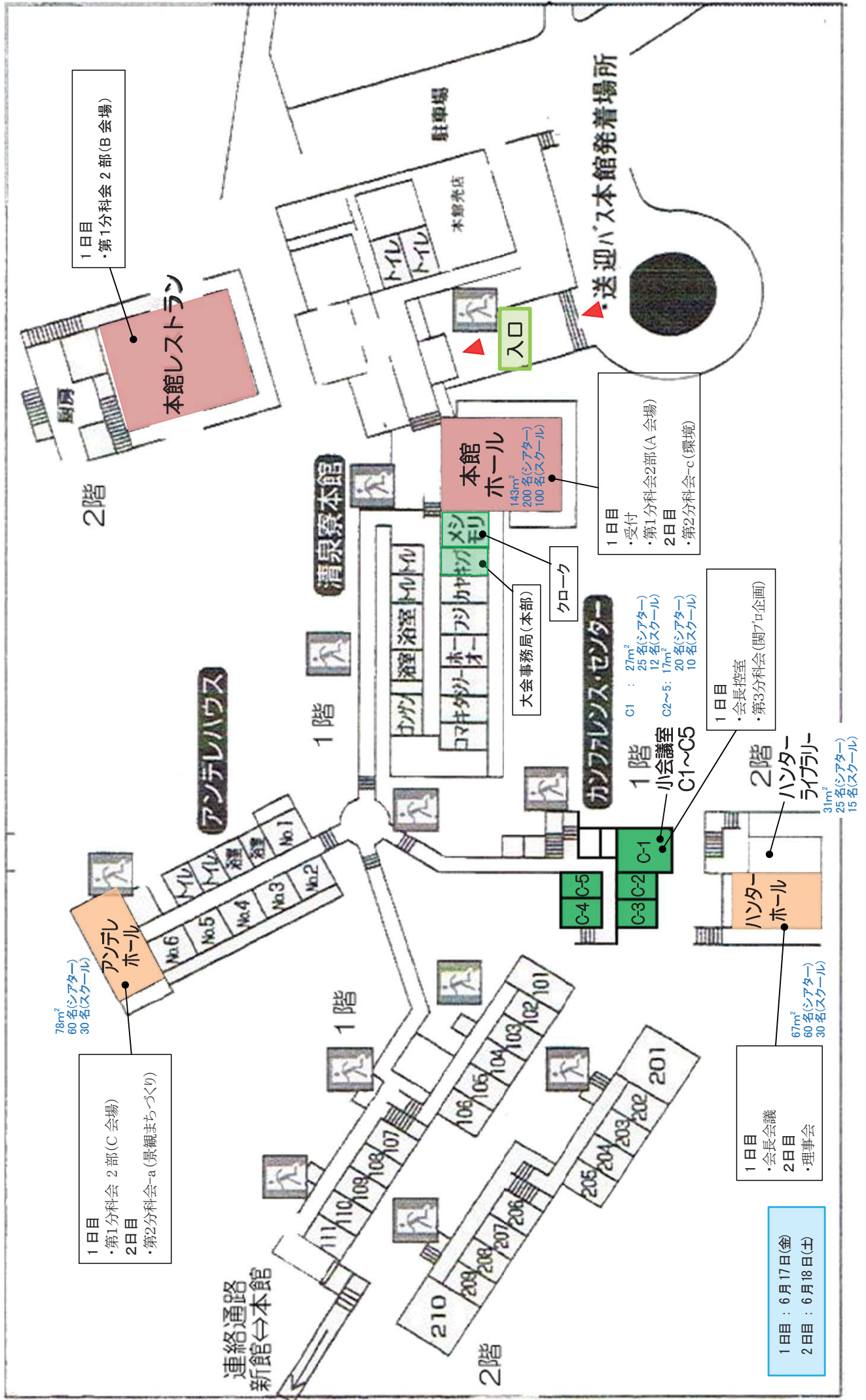
会場使用案図（予定）

清泉寮全体配置図



会場使用案図 (予定)

清泉寮 本館



会場使用案図 (予定)

清泉寮 新館



送迎バス新館発着場所

1日目
・屋外テント:企業ブース



1日目

・屋外テント:企業ブース

連絡通路
新館台本館

1日目
・事業報告パネル展示

チャイルドルーム

1階

宿泊棟

1日目
・全体会議 I (サブ・※雨天時)
・第1分科会 1部(サブ会場)
・全体会議 II (サブ)

黙想館
50名

703ルーム
1F

ホール

新館レストラン

新館ホール
250m²
270名(シアター)
150名(スクール)

1日目
・大懇親会
2日目
・朝食(人数入替)

ステージ



清泉の湯

フロント

エントランス

306

307

308

309

310

311

302

303

304

305

504

505

506

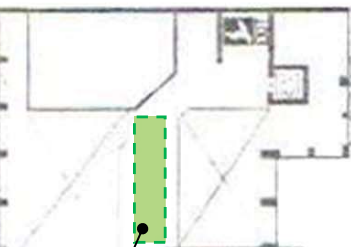
507

508

509

703ルーム
1F

1日目
・屋外テント:企業ブース
2日目
・×(一般客来訪)



宿泊棟

1日目
・全体会議 I (第一会場・※雨天時)
・第1分科会 1部(第一会場)
・第2分科会「自然と建築」講演
・全体会議 II
・大懇親会 (※雨天時)
2日目
・第2分科会-b(自然環境/大事なもの)

1日目 : 6月17日(金)
2日目 : 6月18日(土)

※晴天時

・大懇親会 : 新館レストラン・屋外を併用